



発行所 〒170-0004 東京都豊島区北大塚3-30-10 全管連会館 03(508)18957 全国管工事業協同組合連合会 毎月1回1月5日発行 第三種郵便物認可 年間購読料:2,500円 (消費税・送料込) (但し会費は賦課金に含む) URL: http://www.zenkanren.or.jp/

謹賀新年 2024年

### 水道行政移管の転換期を

#### さらなる成長に繋げよう



全国管工事業協同組合連合会  
会長 藤川 幸造

新年あけましておめでとうございます。皆様には、健やかに新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。昨年を振り返りますと、欧州に加えて中東でも戦火が激化し、国際社会は重苦しい不安に覆われています。日々伝えら

れる戦禍は、遠く離れた日本にも衝撃を与え、平和に対する考え方が揺さぶられ続ける一年だったと感じています。失われた命を悼み、人質の安全を祈りながら、一刻も早く戦火が止まるよう願うばかりです。

一方、国内に目を転じますと、ご承知の通り、水道行政が本年四月に厚生労働省から国土交通省及び環境省へ移管されま

す。上下水道が一体となる新体制に期待を膨らませつつ、全管連では昨年来、自民党水道事業促進議員連盟、公明党上下水道・簡易水道整備促進議員懇話会の先生方を中心に予算や人員の十分な確保など業界に配慮した支援を働きかけてまいりました。

さらに今年は、建設業界にも時間外労働の上限規制が適用され、労働者不足が危ぶまれる「2024年問題」にも向き合

っています。円滑な業務の移管に向け、全管連では各省や関係団体とも情報共有を図りながら緊密に連携し、引き続き対応にあたっております。

このことは、昨年の岸田総理や斉藤国土交通大臣との面会時にも本業界喫緊の課題として説明申し上げ、若年入職促進のために管工事業のイメージアップとともに週休二日の確保等働き方改革の浸透が不可欠のご理解を求めたところで

です。そうした中、昨年十月、次世代を担う中高生に管工事の魅力伝える手段として、漫画「命の水物語」を刊行しました。作品の根底にあるのは、管工事が、日々生活していくために最も基本的な水道というライフラインを支える大切な仕事であることを知ってほしい、若い人達に誇りを持って積極的に業界に入ってきてほしいという強い思いです。

漫画はそう思っていただけのためにきっかりに

なればと、強い期待を寄せております。若年者の入職と定着を促進するために、全管連では迅速改善や働き方改革に積極的に取り組み、若者が将来設計をしっかりと持てる魅力ある業界となるよう今後も尽力してまいりますので、会員各位におかれましても、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

さて、今年七月に開催する通常総会及び全国大会等は、中国ブロック島根県支部の松江管工事業協同組合(理事長・北野伸昭氏)に担当いただきます。松江組合においては、参加される方々を迎える準備を進めておりますので、全国から会員各位の多数がご参加を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員団体の一層のご発展と所属員各位の事業のご繁栄を祈念申し上げます。



松江城

(写真提供・(公社)島根県観光連盟)

具体的には、水道事業が抱える老朽化や耐震化への対応、災害発生時における早急な復旧等の課題にしっかりと対応するため、国土交通省のこれまでの予算に厚労省の水道予算を上乗せした形で必要・十分な予算を確保されること、また我々管工事業者が存続し続け、災害時にも活躍できるよう平常時から管工事業者

に対し適正利潤、適正工期に配慮した工事が発注されることが必要であり、積算基準の充実、工事発注に係る関係者に対する指導のために国土交通省本省並びに地方整備局等における組織、人員の強化などについて、繰り返し要望を伝えて

います。円滑な業務の移管に向け、全管連では各省や関係団体とも情報共有を図りながら緊密に連携し、引き続き対応にあたっております。

このことは、昨年の岸田総理や斉藤国土交通大臣との面会時にも本業界喫緊の課題として説明申し上げ、若年入職促進のために管工事業のイメージアップとともに週休二日の確保等働き方改革の浸透が不可欠のご理解を求めたところで

です。そうした中、昨年十月、次世代を担う中高生に管工事の魅力伝える手段として、漫画「命の水物語」を刊行しました。作品の根底にあるのは、管工事が、日々生活していくために最も基本的な水道というライフラインを支える大切な仕事であることを知ってほしい、若い人達に誇りを持って積極的に業界に入ってきてほしいという強い思いです。

漫画はそう思っていただけのためにきっかりに

なればと、強い期待を寄せております。若年者の入職と定着を促進するために、全管連では迅速改善や働き方改革に積極的に取り組み、若者が将来設計をしっかりと持てる魅力ある業界となるよう今後も尽力してまいりますので、会員各位におかれましても、引き続きのご協力をお願い申し上げます。

さて、今年七月に開催する通常総会及び全国大会等は、中国ブロック島根県支部の松江管工事業協同組合(理事長・北野伸昭氏)に担当いただきます。松江組合においては、参加される方々を迎える準備を進めておりますので、全国から会員各位の多数がご参加を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員団体の一層のご発展と所属員各位の事業のご繁栄を祈念申し上げます。

### 本号の主な内容

- 岸田内閣総理大臣への表敬訪問
- 堂故国土交通副大臣への表敬訪問
- 年頭所感
- 2024年 われら 辰年
- 2面
- 2面
- 3・4面
- 5面

- ◇今後の主要(関連)行事予定◇
- 1月17日(水) 品川プリンスホテル
- 13時30分 第357回理事会
- プリンスホール 石鎚・霧島
- 15時 新年賀詞交歓会
- プリンスホール 立山・大山

### 水牌

アナログ人間なのでスケジュール管理は専ら手帳に手書き。手帳表紙の裏に座右の銘を記した用紙を貼り付けている。最近、「人不知而不愠」「施して報いを願わず、受けて恩を忘れず」「杓底一残水 汲流千億人の三つ。最後のものは福井県永平寺の正門脇の石柱に刻まれている。自分が使わずに柄杓の底に残った水もかけがえのないものであり、その水を川の流れに戻せばその水をまた共に生きる多くの人々が使うことが出来る。自然やものを大切に、他者への思いやりを大切に。というのがこの言葉の趣旨。◆水に係る仕事をしている一人として改めてこの言葉を大事にしたいと思っている。特に、今年辰年。龍と水には深い関係がある。横山大観の大作「生々流転」でも天から降った雨の一滴が、溪流、川、大河になって大海に注ぎ、最後は飛龍となって天に昇るといって、流転する水の一生を描いている。水の恵みが行き渡ること、そして水に係る仕事をしている全ての人にとって良い一年になることを祈念。

### 水道サービスを未来につなぐ

水のあるところに命がある。水のあるところに明日がある。私たちの仕事、そのひとつひとつの積み重ねが水道サービスの未来につながっています。私たちが目指すのはその先にあるお客様の笑顔です。

DK 第一環境株式会社  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-2-12  
TEL:03-6277-7920 FAX:03-6277-7924

- Content of Service
- 料金徴収 ●給水装置・排水設備管理 ●管路管理
  - 施設運転/管理 ●システム開発/運用 ●その他

低層集合住宅用 複式メータボックス

樹脂製 クワトロ-II

メータユニット一体型で1つのメータボックスに最大4つの量水器を設置可能!

省施工 + 耐震化製品

施工性向上 狭い所でも配管可能!

ソケット不要

自由に動く 可とう継手!

株式会社 タブチ

商品のお問合せは 0120-481-130

検索機能充実の WEBカタログ はホームページから!

ホームページはこちら

タブチ 検索

# 岸田総理大臣を

## 藤川会長、広島県連・

### 高原理事長が表敬訪問

#### 水道行政の国交省への移管に伴る対応、老朽化・耐震化のため十分な水道予算の確保等について説明

十二月五日、全管連の「谷明博全管連専務理事」が、令和六年度から水道整  
備・管理行政が国土交通  
省に移管することを踏ま  
え、藤川会長は、  
一、水道事業を抱える老  
朽化・耐震化のため十分  
な水道予算を確保いただ  
きたいこと  
二、適正利潤、適正工期  
に配慮した工事の発注並  
びに組織・人員体制の強  
化の二点を挙げ、さらに  
は管工事業界のイメージ



岸田総理に管工事を取り巻く現状について説明する藤川会長



(写真右から) 和田副会長、堂故副大臣、藤川会長、上杉理事・総務副部長



谷明博専務理事は、参議院議員(富山県選挙区)で、防災・減災・建設産業、水管理・国土保全等の分野を担当する堂故副大臣に手渡した要望書の説明を受けた。



(前列右から時計回りに) 山崎懇話会幹事、横山同幹事長、大口同会長、藤川全管連会長、白倉同筆頭副会長、五十嵐同副会長、和田同副会長、粕谷同専務

全管連は十二月二十日、白倉 進筆頭副会長、和田 均総務担当副会長、藤川幸造会長はじめ、田 均副総務担当副会長、山崎懇話会幹事、横山同幹事長、大口同会長、藤川全管連会長、白倉同筆頭副会長、五十嵐同副会長、和田同副会長、粕谷同専務

全管連

全管連

全管連



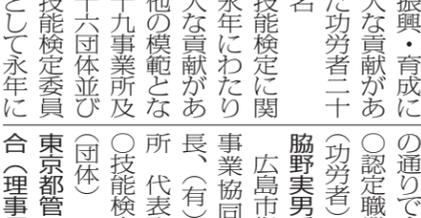
岸田総理に要望書を手渡す藤川会長(中央左)(写真左より) 大方会長、高原理事長、(2人おいて) 小田理事長、粕谷専務



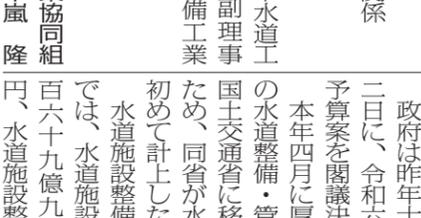
東管協組・五十嵐理事長



脇野 実男氏



大隈 末義氏



永田 豊氏

### 令和5年度 職業能力開発関係 厚生労働大臣表彰式

#### 本会会員(3名・1団体)が受賞

令和五年度職業能力開発関係の厚生労働大臣表彰式が十一月三十日、東京能力開発関係厚生労働省において挙行された。「職

大臣表彰」とは、認定職業訓練や技能検定の実施、技能振興の推進に関して、長年にわたって多大な貢献があり、他の模範となる事業所・団体、顕著な功績があった功労者を受賞する制度である。当日は、宮崎政久副大臣が以下の職業能力開発の推進に貢献された事業所、団体並びに功労者に対して、表彰状の授与を行った。

令和五年度職業能力開発関係の厚生労働大臣表彰式が十一月三十日、東京能力開発関係厚生労働省において挙行された。「職

令和五年度職業能力開発関係の厚生労働大臣表彰式が十一月三十日、東京能力開発関係厚生労働省において挙行された。「職

大臣表彰」とは、認定職業訓練や技能検定の実施、技能振興の推進に関して、長年にわたって多大な貢献があり、他の模範となる事業所・団体、顕著な功績があった功労者を受賞する制度である。当日は、宮崎政久副大臣が以下の職業能力開発の推進に貢献された事業所、団体並びに功労者に対して、表彰状の授与を行った。

大臣表彰」とは、認定職業訓練や技能検定の実施、技能振興の推進に関して、長年にわたって多大な貢献があり、他の模範となる事業所・団体、顕著な功績があった功労者を受賞する制度である。当日は、宮崎政久副大臣が以下の職業能力開発の推進に貢献された事業所、団体並びに功労者に対して、表彰状の授与を行った。

### 令和6年度水道事業予算案 閣議決定

#### 水道行政移管を踏まえた予算編成に

政府は昨年十二月二十二日に、令和六年度当初予算案を閣議決定した。新規事項として、「上水道一体効率化・基盤強化推進事業」が創設され、三十億を計上した。

政府は昨年十二月二十二日に、令和六年度当初予算案を閣議決定した。新規事項として、「上水道一体効率化・基盤強化推進事業」が創設され、三十億を計上した。

政府は昨年十二月二十二日に、令和六年度当初予算案を閣議決定した。新規事項として、「上水道一体効率化・基盤強化推進事業」が創設され、三十億を計上した。







# 新春 2024 令和6年 元旦

今年も倍旧のお引立ての程お願い申し上げます

**株式会社LIXIL**  
常務役員  
LIXIL WATER TECHNOLOGY JAPAN  
営業本部  
本部長 **高島 太志**  
〒113-0033 東京都品川区西品川1-1-1  
大崎ガーデンタワー124F

ベストパートナーをめざして  
**橋本総業株式会社**  
代表取締役  
会長 **橋本 政昭**  
東京都中央区日本橋小伝馬町九十九  
TEL03(3366)5190(代表)

**株式会社小泉**  
代表取締役  
社長 **長坂 剛**  
〒167-0051  
東京都杉並区荻窪4-1301-6  
藤澤ビルディング2階  
電話03(3333)9322  
FAX03(3333)9322  
人・街・未来へ

**渡辺パイプ株式会社**  
代表取締役  
社長 **渡辺 圭祐**  
〒100-0001 東京都千代田区大手町1-13-1  
経団連会館12階  
TEL03(3647)8123  
FAX03(5033)5395

あしたを、ちがう「まいにち」に。  
**TOTO**  
TOTO株式会社  
代表取締役 社長執行役員 **清田 徳明**  
北九州市小倉北区中島2-1-1  
電話(093)951-2052

**株式会社タブチ**  
代表取締役  
社長 **田淵 宏政**  
〒590-0001 大阪府平野区瓜破南二丁目一番五十六号  
TEL06(670)810150

一般社団法人 日本水道工業団体連合会  
会長 **北尾 裕一**  
専務理事 **宮崎 正信**  
〒102-0074 東京都千代田区九段南四十八一九  
(日本水道会館三階)

**前澤給装工業株式会社**  
代表取締役社長  
**谷合 祐一**  
〒152-8510 東京都目黒区鷹番二丁目一四一四  
電話03(377)2151(代)

**積水化学工業株式会社**  
取締役専務執行役員  
環境プラント  
プレジデント **平居 義幸**  
〒150-8585 東京都港区虎ノ門二丁目十番四号  
オイクラプレステータワー1  
電話03(674)8649  
FAX03(674)8655

公益財団法人 給水工事技術振興財団  
理事長 **岡澤 和好**  
専務理事 **石飛 博之**  
〒102-0002 東京都新宿区西新宿二丁目七番一号  
新宿第一生命ビルディング十二階  
電話03(691)2711

**SANEI**  
代表取締役社長  
**西岡 利明**  
SANEI 株式会社  
大阪市東成区玉津1丁目12番29号  
TEL/06-6972-5921  
https://www.sanei.ltd

水道マッピングシステム株式会社  
代表取締役  
**佐藤 清和**  
〒100-0044 東京都新宿区内藤町八七

**株式会社キッツ**  
代表取締役  
社長 **河野 誠**  
〒105-7305 東京都港区東新橋二丁目5番1号  
東京汐留ビルディング

**株式会社日邦バルブ**  
代表取締役  
社長 **重野 啓司**  
松本市笹賀三〇四六番地  
TEL026(315)812705  
https://www.nihpon.co.jp/

一般社団法人  
住宅リフォーム推進協議会  
会長 **瀬戸 欣哉**  
〒100-0001 東京都千代田区富士見2-7-12  
ステージビルディング4階  
TEL03(355)54530  
FAX03(332)617730

公益財団法人 水道技術研究センター  
理事長 **安藤 茂**  
常務理事 **清塚 雅彦**  
〒112-0004 東京都文京区後楽二丁目二十八  
(K.I.S.飯田橋ビル)  
03(580)51026

**カネエキ株式会社**  
代表取締役  
社長 **加藤 正明**  
〒150-0003 東京都港区西新橋三丁目9番5号  
TEL03(334)358805

塩化ビニル管・継手協会  
会長 **加藤 敬太**  
〒100-0001 東京都千代田区元赤坂一丁目五十二番六  
(東部ビル)  
電話03(334)702251  
FAX03(334)704007

一般施工管理技士の事なら  
一般財団法人  
地域開発研究所  
理事長 **福富 光彦**  
〒112-0014 東京都文京区関口1-47-12  
(江戸川橋ビル)  
TEL03-3235-3601 FAX03-3235-3612

**株式会社アカネ**  
代表取締役  
社長 **渋谷 宏明**  
〒104-8251 東京都中央区新富一丁目十九番二  
電話03(355)27332(大代)  
FAX03(355)21877

**前田印刷株式会社**  
代表取締役社長  
**前田 陽介**  
東京支店  
〒162-0811 東京都新宿区水道町2-13  
江戸川橋HOビル3F  
TEL.03-3269-6690(代) FAX.03-3269-6685  
http://maeda-print.co.jp

管工事賠償補償制度 受託会社  
法定外労災補償制度 受託会社  
損害保険ジャパン株式会社  
取締役  
社長 **白川 儀一**  
〒100-8338 東京都新宿区西新宿一丁目二六番一  
電話03(333)493820

積算業務を迅速にサポート  
**株式会社全日出版社**  
取締役社長 **山内 さえ子**  
〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町12-8-201  
TEL03(3469)2730 FAX03(3466)6186  
https://www.zns.co.jp

**全日本火災共済協同組合連合会**  
東京都中央区日本橋浜町二丁目十一番一  
TEL103-0007  
FAX03(366)71511  
東京都中小企業会館二階  
TEL03(354)21841  
FAX03(354)21841

**アサガミプレスセンター株式会社**  
代表取締役  
社長 **堀籠 聖一**  
〒150-0043 東京都江東区塩浜二丁目四二番三  
電話03(569)01113



### ウェブセミナー「事故防止のためのリスクマネジメントセミナー」を開催

組合事務局・会員企業対象に開催  
保険本来の目的や効用等を理解・共有

本会は十二月二十日、止のためのリスクマネジメントセミナーを開催した。組合事務局・会員ウェブセミナー「事故防止企業が対象で、当日は二



講師を務めた損保ジャパン・営業開発部の上田課長代理



セミナーの活用を呼びかけた藤川会長

十七名が参加した。はじめに、藤川幸造会長が「保険事業は全管連の中でとりわけ重要な事業のひとつでもありません。今日は保険の基本からお話しただけのことです。ぜひご傾聴いただき、ご家族の安心安全や社業の発展に役立ていただければと思います」と挨拶した。続いて、全管連より本セミナーの主旨及び経緯について説明が行われた。講師の損害保険ジャパン(株)営業開発部第三課の上田健太郎課長代理によるパワーポイントを使用した保険の基本的な内容をはじめ、多くの工

### 登録配管基幹技能者講習修了証の更新手続受付中

登録配管基幹技能者講習修了証は登録配管基幹技能者の更新手続を十二月一日より行っている。対象者(令和五年度は千五百九名)に対しては、登録配管基幹技能者講習委員会より、十一月下旬に更新手続きの案内が対象者に送付されている。登録配管基幹技能者講習修了証の有効期限は、交付から五年を経過した年度の三月三十一日と規定されており、有効期限が過ぎ、更新手続きをせずに講習修了証が無効になった場合、有効な講習修了証を得るためには、再度三日間の登録講習を受け、講習審査試験に合格する必要がある。

講習修了証の更新手続きの案内から、新たな講習修了証が交付されるまでの手続は次の通りです。(別表を参照してください。)

- 登録配管基幹技能者講習委員会(以降「講習委員会」)は、当該年度末の有効期限が到来する講習修了証を有する登録配管基幹技能者(以降「更新対象者」)に対して前もって更新申請書類及び講習修了証の更新手続きの案内を送付する。
- 更新対象者で講習修了証の更新を行うとする者は、必要事項を記載し、顔写真及び更新手数料の郵便振替払込み受付証明書を貼付した「更新申請書」により申請を行う。
- 講習修了証は、更新申請のあった更新対象者(以降「申請者」)に対して、更新能力確認のため「更新テキスト」と「能力確認試験問題」(四枚折一問題五問)、「解答書」を送付する。
- 申請者は、講習委員会より送付された「更新テキスト」を自習した上で、能力確認試験問題の「解答書」を作成し、期限までに提出する。

なお、更新手数料は八千円(税込)となっている。

### 第32回技能グランプリ(北九州)「建築配管」職種競技を開催へ

2月24日に西日本総合展示場で開催

一級技能士を対象とする技能の向上・継承、後継者の確保・育成等に関する標記大会が、経済産業省、国土交通省等の後援のもと、今年二月に福岡県北九州市の西日本総合展示場で実施される。主催の厚生労働省、中央職業能力開発協会及び(一社)全国技能士会連合会は、開催計画を公表し、令和六年二月二十三日(金)から二十六日(月)までの競技日程となる。

近年、建築配管職種の競技への参加者は減少傾向にあり、継続的な競技開催が危ぶまれているため、全管連では、配管

2、主催 厚生労働省及び中央職業能力開発協会、(一社)全国技能士会連合会。  
3、建築配管職種の競技会場・西日本総合展示場。  
4、日程(建築配管)令和六年二月二十三日(金) 競技会場下見・開会式(調整中)二月二十四日(土) 競

2、主催 厚生労働省及び中央職業能力開発協会、(一社)全国技能士会連合会。  
3、建築配管職種の競技会場・西日本総合展示場。  
4、日程(建築配管)令和六年二月二十三日(金) 競技会場下見・開会式(調整中)二月二十四日(土) 競

第三十二回技能グランプリ(北九州)の目的は、一級及び二級級の技能士の技能の向上を図るとともに、その地位の向上と技能尊重気運の醸成に資することを目的とする。

### 第51回建築物環境衛生管理全国大会を開催へ

(公財)日本建築衛生管理教育センターは、「求められる建築物衛生管理を考える」をメインテーマに、建築物環境衛生管理技術者等の建築物環境衛生管理に携わる者をはじめ、関係行政担当者、研究機関の研究者等が一堂に会する標記大会を開催する。

大会概要は次の通りです。  
1. 開催日 一月十八日(木)、十九日(金)  
2. 会場 日本教育会館(東京都千代田区一ツ橋二一六)  
3. 式典次第  
①厚生労働大臣表彰(建

12月~受付開始	講習修了証更新申請 ・更新申請書 ・写真(申請書に貼付) ・郵便振替払込証明書(申請書に貼付)
	↓
	通信教育更新テキスト・問題の送付 ・更新テキスト ・能力確認試験問題 ・解答書
	↓
1月31日までに提出	自習と能力確認試験解答書の返送 ・更新テキストによる自習 ・問題の解答書作成と返送
	↓
3月	申請書類の審査 ・能力の確認(解答書の正答3問以上)
	↓
3月下旬	新たな講習修了証の交付 ・有効期限5年

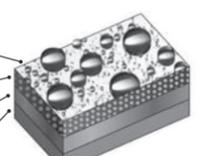
## 水の掬い

# 撥水水栓

KM6061ECHS シングルシャワー付混合栓

### 撥水膜コーティング加工が水をはじく!

撥水膜コーティング



水をはじく撥水効果  
特殊コーティング面  
メッキ面  
水栓素地



撥水効果はこちら



<https://www.kvk.co.jp/>

本社・営業本部/  
岐阜県加茂郡富加町高畑字稲荷641番地

営業本部/TEL.0574-55-1170  
東北支社/TEL.022-288-4611  
関東支社/TEL.03-5962-3925  
関西支社/TEL.06-6536-2511  
西日本支社/TEL.092-411-3054

## アカギの排水用フレキシブルジョイント

# ハイスイAジョイント



配管支持金具の  
**アカギ**  
株式会社

東京都中央区新富1-19-2  
☎03-3552-7331(大代表)

本社 東京・支店 営業所 全国主要都市